

## 平成 30 年度事業報告

自：平成 30 年 4 月 1 日

至：平成 31 年 3 月 31 日

### ◎概要

我が国は、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」「育児や介護との両立など、働き方のニーズの多様化」などの状況に直面する中、平成 30 年 7 月には、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が公布され、現役世代だけでなく高齢者の雇用促進として 65 歳を超える継続雇用や、定年の引上げ、雇用ではない働き方について整備が進められております。そのようななか、働くだけでなくボランティアなど意欲ある高齢者に多様な社会参加を推進し、その活動が地域社会への貢献に寄与するシルバー事業はますます社会を担う状況にあります。

当センターの事業としては、3 本の重点実施事業を軸に、その 1 つである「就業機会の拡大」について、「請負」、「派遣」、「職業紹介」の事業形態を使い分け就業機会の確保に努め、会員の就業については各地域での出張就業相談会を開催するとともに、発注者や利用者の満足度を高められるよう接遇研修を実施しました。

「安全就業の徹底・推進」については、事故が減少しないことから、さらに安全就業への意識を高めるため、幅広く巡回場所を選定し安全巡回を実施し、また自転車講習会などにより交通安全における意識啓発を行いました。更には、賠償事故における自己負担制度を設け賠償事故の軽減を推進し、近年問題となっている熱中症への対策として就業時間の短縮や防止策について議論してまいりました。

「会員の増強」については、初めて出張入会説明会を開催し会員の増強を図りました。

また、市民も参加できる女性交流会の開催や女性の活躍を推進する女性活躍推進委員会を立ち上げ、女性会員の就業機会の拡大とシルバー事業への参画に向け検討してまいりました。

当センターとしては、今後も高齢者の就業促進に向け、事業形態の使い分けによって就業機会の拡大・強化、並びに運営基盤の強化に努め、会員の皆様と連携しながら、よりよい事業運営が推進できるよう努力してまいります。

それでは、事業実施状況を以下のとおり報告いたします。

## I. 会員の状況

入会説明会を年12回（原則、第1水曜日）開催、また11月と3月に各1回ずつ出張入会説明会を開催し、新たな会員の確保に努めました。

その結果、入会説明会の参加者370人、そのうち255人（男性177人、女性78人）が会員登録しました。

なお、平成30年度の退会者は、364人（男性257人、女性107人）でした。

### (1) 会員の年齢別、男女別の状況

年齢 性別	60歳以上 ～ 65歳未満		65歳以上 ～ 70歳未満		70歳以上 ～ 75歳未満		75歳以上 ～ 80歳未満		80歳以上		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男	27	1.5	382	21.9	684	39.1	534	30.6	120	6.9	1,747	100.0
女	30	4.7	182	28.3	245	38.0	151	23.4	36	5.6	644	100.0
計	57	2.4	564	23.6	929	38.9	685	28.6	156	6.5	2,391	100.0

平均年齢 73.0歳（男性 73.3歳・女性 72.3歳）

最高年齢 男性 97歳 女性 88歳

### (2) 入退会者の状況

H29年度末の会員数			入会者			退会者数			H30年度末の会員数		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
1,827	673	2,500	177	78	255	257	107	364	1,747	644	2,391

#### 《会員退会理由内訳》

その他で就職	60人	就業が終了した	10人
会費未納	59人	転居	6人
病気（本人）	58人	その他	4人
加齢	56人	他団体等へ加入	3人
家庭の事情（介護等）	55人	シルバー事業を通じて就職	2人
希望する仕事なし	37人	センター運営に対する不満	0人
死亡	14人	未回答（不明）	0人

計 364人

## II. 事業実績

(1) 月別事業実績表

項目 月	(1) 会 員 数			(2) 就 業 人 員			(3) 契 約 金 額			
	男	女	計	当 月 の 実 人 員	当 月 ま で の 実 人 員	当 月 の 延 日 人 員	配 分 金	事 務 費	材 料 費	計
4	1,837	672	2,509	1,601	1,601	18,985	70,427,234	5,301,401	2,355,244	78,083,879
5	1,790	652	2,442	1,620	1,644	19,933	74,512,120	5,830,303	2,165,618	82,508,041
6	1,775	651	2,426	1,607	1,668	20,083	75,110,353	6,182,745	2,508,404	83,801,502
7	1,790	655	2,445	1,613	1,693	19,773	73,568,536	5,517,666	2,184,653	81,270,855
8	1,801	658	2,459	1,600	1,718	19,167	70,779,135	5,041,534	2,398,275	78,218,944
9	1,800	661	2,461	1,627	1,738	19,103	71,231,752	6,036,917	2,817,802	80,086,471
10	1,810	660	2,470	1,645	1,794	20,945	78,057,439	6,061,190	3,426,344	87,544,973
11	1,824	669	2,493	1,608	1,809	20,942	75,676,496	6,283,997	3,724,247	85,684,740
12	1,840	678	2,518	1,598	1,826	20,433	71,190,208	6,399,867	3,996,412	81,586,487
1	1,828	678	2,506	1,567	1,849	18,547	66,873,515	6,135,348	3,825,720	76,834,583
2	1,826	681	2,507	1,567	1,861	17,772	64,410,907	6,372,116	3,340,017	74,123,040
3	1,747	644	2,391	1,583	1,875	20,156	70,480,083	5,994,437	2,377,891	78,852,411
合 計						235,839	862,317,778	71,157,521	35,120,627	968,595,926
平成 29 年度						242,926	875,474,909	72,480,583	33,448,939	981,404,431

(2) 発注者区分別の契約金額

(単位：千円)

区 分	公 共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	合 計
平成 30 年度	471,913	22,136	402,403	62,451	9,692	968,595
平成 29 年度	467,350	29,748	415,838	59,484	8,984	981,404
前年度対比 (増減率)	1.0%	△25.6%	△3.2%	5.0%	7.9%	△1.3%

(3) 受託別契約件数

区 分	受 託 別	合 計
-----	-------	-----

	公 共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	
H30年度件数 (構成比%)	213 (6.7)	33 (1.0)	562 (17.5)	1,851 (57.8)	544 (17.0)	3,203 (100.0)
H29年度件数 (構成比%)	207 (6.3)	38 (1.2)	593 (18.0)	1,893 (57.6)	557 (16.9)	3,288 (100.0)
増減数 (前年度対比%)	6 (102.9)	△5 (86.8)	△31 (94.8)	△42 (97.8)	△13 (97.7)	△85 (97.7)

#### (4) 派遣事業実績表

職業分類	受注件数 (件)	派遣就業 実人員 (人)	派遣就業 延人員 (人日)	手数料等 (円)		
				実施事務所 経費	活動拠点 協力費	合計
事務的	2	/	116	/	/	/
販売	2		173			
サービス	26		1,060			
生産工程	7		686			
運搬・清掃・包装等	28		1,798			
計	65	54	3,833	889,899	1,245,877	2,135,776

#### (5) 職業紹介事業実績表

有効求人数 (人)	新規求職者数 (人)	常用就職件数 (件)	就職延件数 (人日)	紹介手数料 (円)
10	8	11	1,110	427,056

### Ⅲ. 会議の開催状況

(1) 総 会

開催年月日	会議の名称	議 事
H30.6.25	第 7 回定時総会	●報告事項 1. 監査報告 2. 平成 29 年度事業報告 3. 平成 30 年度事業計画及び収支予算報告 ●決議事項 第 1 号議案 平成 29 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認の件 第 2 号議案 理事 15 名の選任の件 第 3 号議案 監事 2 名の選任の件

(2) 理事（役員）会

開催年月日	回 数	議 事
H30.4.27	第 1 回	1. 重要な使用人の選任について 2. 収支補正予算について 3. 平成 29 年度事業報告及び決算について 監査報告 4. 定時総会の招集等に関する事項について 5. 会員等の表彰規程の改定について 6. 定時総会における表彰者の決定について 7. 役員の利益相反取引について 8. 正会員登録の承認について
H30.5.31	第 2 回	1. 役員の候補者について 2. 定時総会の招集等に関する事項について 3. 定時総会議長の選出について 4. 正会員登録の承認について
H30.6.25	第 3 回	1. 理事長、副理事長及び専務理事の選定について 2. 常務理事及び非常勤役員の報酬について
H30.6.29	第 4 回	1. 役員の利益相反取引について 2. 正会員登録の承認について
H30.7.27	第 5 回	1. 会計関係書類の処分について 2. 謝金及び旅費に関する規程の改定について 3. 正会員登録の承認について
H30.8.24	第 6 回	1. 正会員及び賛助会員登録の承認について
H30.9.28	第 7 回	1. 平成 31 年度配分金基準単価について 2. 正会員登録の承認について

H30.10.26	第 8 回	1. 正会員登録の承認について
H30.11.30	第 9 回	1. 収支補正予算について 2. 正会員登録の承認について
H30.12.26	第 10 回	1. 適正就業基準等の改定について 2. 正会員登録の承認について
H31.1.31	第 11 回	1. 職員給与規程の改定について 2. 収支補正予算について 3. 襖・障子等張替業務の請負単価の改定について 4. 空き家サポート事業における請負単価について 5. 正会員登録の承認について
H31.2.28	第 12 回	1. 収支補正予算について 2. 平成 31 年度事業計画について 3. 正会員登録の承認について
H31.3.27	第 13 回	1. 事業推進会議設置規程の改定について 2. 回収不能債権等の処理について 3. 収支補正予算について 4. 平成 31 年度収支予算について 5. 正会員登録の承認について

(3) その他 事業推進会議・委員会

会議等名称	開催回数	協議事項等
-------	------	-------

事業推進会議	全 12 回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定時総会の招集等に関する事項について</li> <li>2. 定時総会における表彰候補者の選出について</li> <li>3. 地区長・班長合同会議の開催について</li> <li>4. 役員の利益相反取引について</li> <li>5. 事業推進会議委員会の委員について</li> <li>6. 議案書の確認について</li> <li>7. 入会手続きの見直しについて</li> <li>8. 出張入会説明会について</li> <li>9. 余剰金に係る公益目的事業の計画について</li> <li>10. 制服の価格について</li> <li>11. 第 3 次中期五ヵ年計画の進捗について</li> <li>12. 諸規程類の制定・改定について</li> <li>13. 理事職務の分担見直しについて</li> <li>14. 平成 31 年度配分金基準単価について</li> <li>15. 平成 30 年度地区会議の開催内容等について</li> <li>16. 平成 31 年度重点事業計画の実施について</li> <li>17. 平成 31 年度行事予定及び会議等予定について</li> <li>18. 地区会議の報告資料について</li> <li>19. 平成 31 年度収支予算について</li> </ol> <p style="text-align: right;">など</p>
就業対策委員会	全 12 回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業計画及び中期 5 ヶ年計画の進捗について</li> <li>2. 仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会について</li> <li>3. 発注者満足度調査の実施について</li> <li>4. 研修会の実施について</li> <li>5. 就業相談会並びに出張就業相談会の実施について</li> <li>6. 就業機会の拡大について</li> <li>7. 就業の適正化と推進について</li> </ol> <p style="text-align: right;">など</p>
安全委員会	全 12 回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事故の発生状況と対策について</li> <li>2. 安全就業巡回・啓発活動の実施について</li> <li>3. 健康管理教室の実施について</li> <li>4. 交通安全講習会の実施について</li> <li>5. 自転車乗り方教室の実施について</li> <li>6. 事業計画及び中期 5 ヶ年計画の進捗について</li> <li>7. 刈払機講習会の実施について</li> <li>8. 夏の熱中症対策について</li> <li>9. 「健康カード」お活用について</li> </ol>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>10. 安全就業基準の見直しについて</li> <li>11. 他市安全対策交流研修会の実施について など</li> </ul>
広報委員会	全 12 回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 「シルバーかわごえ」の編集について</li> <li>2. ホームページの内容及び活用について</li> <li>3. 地域ボランティア活動の実施について</li> <li>4. 市内イベントへの参加と普及啓発活動について</li> <li>5. シルバーふれあいまつりの実施について</li> <li>6. 事業計画及び中期 5 ヶ年計画の進捗について</li> <li>7. 出張入会説明会の実施について など</li> </ul>
女性活躍推進委員会	全 12 回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会の所管事項について</li> <li>2. 女性会員の就業拡大について</li> <li>3. 女性会員の増強について</li> <li>4. 家事援助・生活支援事業について</li> <li>5. 女性交流会について など</li> </ul>
総務委員会	全 12 回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 定時総会に関する事項について</li> <li>2. 定時総会における表彰候補者の選定について</li> <li>3. 地区長・班長合同会議の開催について</li> <li>4. 役員の利益相反取引について</li> <li>5. 余剰金に係る公益目的事業の計画について</li> <li>6. 設立 40 周年記念事業の実施について</li> <li>7. 第 3 次中期 5 ヶ年計画の進捗について</li> <li>8. 入会 5 年次会員研修会の実施について</li> <li>9. 入会手続きの見直しについて</li> <li>10. 出張入会説明会の実施について</li> <li>11. 車両事故に係る自己負担について</li> <li>12. 同好会の情報交換会の実施について</li> <li>13. 平成 31 年度配分金基準単価について</li> <li>14. 襖・障子等張替業務の請負単価の改定について</li> <li>15. 平成 30 年度地区会議の開催について</li> <li>16. 賠償保険における自己負担制度について</li> <li>17. 諸規程類の制定見直しについて</li> <li>18. 平成 31 年度行事予定等について</li> <li>19. 平成 31 年度重点実施事業について</li> <li>20. 平成 31 年度事業計画について</li> <li>21. 平成 31 年度収支予算について</li> </ul>



		22.入会申込書の変更について 23.事業推進会議の構成員について など
就業適正化委員会	全6回	1. 就業満了者に関する就業希望者の選考について 2. 公共的業務の緊急募集について 3. 独自事業の募集について 4. 就業期間の延長について 5. 接遇研修会の実施について 6. 長時間・長期間就業の是正について 7. 「就業規約・適正就業基準の内規」改定について 8. 就業継続期間の見直し検討委員会について 9. 就業上不適格と思われる会員への処置について など

#### IV. 活動報告

##### 1 就業機会の拡大・強化

###### (1) 事業形態による就業機会の拡大

請負事業に限らず、派遣事業や職業紹介事業による事業形態を使い分け、新規開拓を行い就業機会の拡大・確保に努めました。

###### (2) 女性会員の就業拡大について

新規就業先のほか、既存就業先においても前例にとらわれず女性会員の就業機会の拡大に努めました。

###### (3) 社会情勢に合わせた就業機会の拡大について

空き家サポート事業や生活支援、家事援助など市や関係機関と連携を強化しながら、社会情勢に合わせた調査研究に努めました。

###### (4) 就業相談会について

会員のニーズと就業機会の調整を行うため、毎週木曜日（午前）計45回センターの就業相談コーナーで就業相談会を開催し、就業率の向上に努めました。

###### (5) 出張就業相談会について

就業機会のマッチング強化のため、各地域に出向いての出張就業相談会を開

開催し、就業率の向上に努めました。

実施日	開催場所
第1回 8月29日(水)	東部地域ふれあいセンター
第2回 9月11日(火)	農業ふれあいセンター
第3回 12月12日(水)	北部地域ふれあいセンター
第4回 3月19日(火)	名細市民センター

(6) 発注者満足度調査について

発注者（公共・公社公団・民間企業・個人）を対象に満足度調査による現況調査を実施し、就業開拓や就業のマッチングに活かしました。

実施月	調査数	回答数	回答率
8月	200	129	64.5%

(7) 業務説明会について

業務内容の理解不足や思い違いを解消するため、必要に応じ就業希望者を対象に業務説明会を開催し、会員とのマッチング強化に努めました。

(8) 公共的業務の就業交代について

適正就業基準に基づき、就業満了者の生じる業務の公募を実施し、多くの就業機会の確保に努めました。

選考実施日	業務数	人数
5月18日(金)	12業務	16名
8月17日(金)	12業務	15名
11月16日(金)	26業務	22名
2月15日(金)	25業務	29名

欠員等による公募	業務数(延べ)	人数
随時実施	39業務	46名

## 2 適正就業の実施

(1) 発注者向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を活用し、契約書や仕様書等の文言や就業形態の適正化を発注者とともに適正就業を推進しました。

(2) 会員向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を会員に配布し推進すると共に、就業形態の適正化を研修等でも説明しました。

また、会員の入会時においても説明しました。

3 安全就業の徹底・推進

(1) 安全適正就業強化の取り組みについて

全国のシルバー人材センター統一目標である安全・適正就業強化策の一環として、安全就業啓発意識の高揚を図りました。

実施項目	内容
安全標語の掲示	委員会で安全標語を定め、事務所入口へ看板を設置。
安全ワッペンの着用	仕事別グループを中心に、安全強化月間中並びに安全の日に意識啓発を図るため、安全ワッペンを着用。
のぼり旗の掲揚	事務所敷地内に安全就業を啓発するのぼり旗を設置。
安全の日の啓発	毎月1日を安全の日として安全意識の啓発。
緊急連絡カード	4月15日の会報シルバーかわごえ（第117号）で、緊急連絡カードを配布。
健康診断受診の促進	7月15日の会報シルバーかわごえ（第118号）で、健康診断の受診を勧奨。
安全ニュースの発行	10月15日に安全ニュースを発行
全国交通安全運動の啓発	全国交通安全運動の期間において、事務所入口に看板を設置し、安全意識の高揚。

(2) 安全就業巡回の実施について

安全委員会による就業現場の巡回を4月、8月、10月、12月に実施し、就業会員と一体となって安全な就業環境づくりを行いました。

実施日	巡回場所
4月20日（金）	公共業務1カ所、民間業務2カ所、個人業務1カ所
8月30日（木）	公共業務1カ所、公社公団等業務1カ所 民間業務1カ所、個人業務1カ所
10月25日（木）	民間業務3カ所、個人植木業務1カ所
12月14日（金）	公共業務1カ所、民間業務2カ所、個人業務1カ所

(3) 賠償事故の自己責任制度の導入について

事故撲滅を目指し、賠償事故における自己責任制度の導入を周知徹底し、

上限 5,000 円の自己負担を導入しました。

(4) 熱中症対策について

猛暑や高湿度環境下における会員の安全就業確保の観点から「熱中症予防対策」について検討しました。

(5) 体力測定会の参加について

3月20日(水)に開催された川越市主催の「ときも体力測定会」に、18名のセンター会員が参加し、自身の身体能力などや日頃の体力づくりの大切さを知ってもらうことができました。

4 会員の増強と普及啓発の促進

(1) 入会説明会から入会受付・新入会員研修会の開催について

新たに入会を希望する市民に入会説明会を開催し、会員確保に努めました。  
また、入会受付時には理事が面談しその後の研修会では「会員必携」によりセンター理念や諸規程を説明し、就業の心得や接遇方法などを内容として実施しました。

(2) 出張入会説明会について

会員の増強と普及啓発を図るため、出張入会説明会を開催し、会員増強に努めました。

実施日	開催場所	
11月8日(木)	南公民館(ウエスタ川越内)	参加者 28名
3月5日(火)	南公民館(ウエスタ川越内)	参加者 31名

(3) 女性交流会の開催について

「アクティブシニアな女性達」をテーマに、第13回女性交流会を3月8日にウエスタ川越内南公民館にて開催し、会員29名、市民26名、計55名が参加しました。3名の会員による就業場所での経験・感想の発表や、講師を招いた音楽ケア歌体操を実施しました。

(4) シルバーふれあいまつりの実施について

平成30年度シルバーふれあいまつりを10月27・28日の2日間、センター

事務所で開催しました。会員が準備委員となり会場設営が進められ、出展された絵画や写真、書、彫刻、造形など 97 点もの作品を展示、また囲碁の対局、バザーやフリーマーケット、野菜販売を行い、多くの方々にお越しいただいたシルバーふれあいまつりとなりました。

(5) かわごえ産業フェスタの出展について

ウエスタ川越にて 11 月 10・11 日の 2 日間開催され、センターのブースを設け会員募集や仕事の受注に繋がるようシルバー事業の普及啓発に努めました。

また、独自事業の十若会における小物販売も実施いたしました。

(6) 会報「シルバーかわごえ」の発行について

見やすさや読みやすさなど文章や紙面に気を配りながら、年 4 回（4 月、7 月 10 月、1 月）発行し、会員や関係者にセンター情報を紹介しました。

(7) ホームページを活用した情報提供について

定期的にホームページを見直し、親しみやすいサイトに改善しながら内容の充実と情報の伝達に努めました。また、就業情報のページについても随時更新し、就業機会の提供に努めました。

(8) 平成 30 年 埼玉県おもてなし大賞について

埼玉県おもてなし力向上実行委員会が主催する、第 6 回埼玉県おもてなし大賞に当センター観光案内グループが特別賞を受賞し、12 月 20 日に知事公館にて上田清司埼玉県知事より表彰されました。

## 5 研修・講習内容の充実

(1) 交通安全講習会や健康管理教室の実施について

交通安全意識の高揚を図るための交通安全講習会や、会員にとって関心のあるテーマに則した健康管理意識の高揚を図るための講習会を実施しました。

開催日	実施内容等
5月29日(火)	講習会題名 安全管理講習会 演題：交通安全講習会 交通安全体験者「サイト君」による体験 講師：川越警察署 交通総務課 濱中氏 埼玉県トラック協議会 職員 参加者人数：27名
6月27日(水)	講習会題名 健康管理教室 演題：イスを使った健康体操教室 講師：(株)フクシ・エンタープライズ 村田氏 参加人数：22名
8月20日(月)	講習会題名 安全管理講習会 演題：食中毒の予防講座 講師：川越市保健所 食品・環境衛生課 山崎氏 参加人数：19名
11月27日(火)	講習会題名 安全管理講習会 演題：自転車乗り方講習会 講師：川越警察署 交通総務課 濱中氏他3名 参加人数：22名

(2) 近隣団体との3市合同安全対策交流研修会

坂戸市、鶴ヶ島市のシルバー人材センターとお互いに情報を共有することにより就業現場の安全対策に反映・活用し事故の撲滅を図ることを目的として、合同安全交流研修会を実施しました。

開催日	開催地	研修内容等
2月22日(金)	坂戸市	安全就業対策 参加者：計29名 川越市10名、坂戸市10名、鶴ヶ島市9名

(3) 入会5年次研修会の実施について

入会から5年を経過した会員298名を対象に、シルバー事業の再認識や、事業参画を目的に129名の会員が参加しました。

実施日	場所・参加者等
9月27日(木)	やまぶき会館中ホール 参加者 129名(出席率43.3%)

(4) 各種講習会の実施について

新たに就業する会員への接遇研修や、就業のために必要な技術・技能の習得の場として講習会を実施しました。

実施月	開催数	講習(研修)内容
5・6・8・9・11・12 2・3月	全8回	接遇研修会 受講者 140名
6・11月	全2回	仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会 受講者 40名
9・11月	全2回	刈払機講習会 受講者 37名
1月	全2回	普通救命講習Ⅰ 受講者 35名
3月	全1回	おもてなし研修会 受講者 44名

6 運営基盤の強化と社会報奉仕活動

(1) 事務費率の改定について

財政基盤の安定化と自主財源の確保に向け、平成29年度より民間単発業務の事務費率を10%に引き上げ、平成30年度からは公共単発業務においても事務費率を10%に引き上げました。

(2) 会員会費の改定について

第5回平成28年度 定時総会で承認された、会員会費を平成29年度より段階的に値上げし、平成30年度からは2,500円に改定いたしました。

(3) 就業体制の強化について

仕事別グループと事務局との連携を図るため、研修会を開催し情報共有とリーダーを通じた就業体制の強化に努めました。

(4) 事務局体制の強化について

コンプライアンスに基づく組織構築のため、正規職員を採用し、事務局体制の強化に努めました。

(5) 委員会への会員参画について

役員のほか会員に構成員として委員会に参画してもらい、シルバー事業の運営について活発な意見交換を行い、一体となって事業推進に努めました。

(6) 地域班組織強化について

地区長と班長を中心とした地域班組織の充実を図るため、地区長班長合同会議や地区会議を開催し、会員との情報共有化に努めました。

(7) 地区・地域班活動の活性化

情報共有・交換の場となる地区会議を2月に市内各地の11会場で開催し、事業概要、適正就業の推進、安全就業等の現況や賠償事故における自己責任制度、会員会費の改定について説明しました。また、就業についての問題点などについて会員同士の意見交換を実施し情報共有を図りました。

地区名	出席者	地区名	出席者	地区名	出席者
東	41名 (31.3%)	南古谷	38名 (25.5%)	名細	62名 (24.4%)
南	72名 (25.4%)	高階	123名 (36.8%)	合計 665名 (26.2%) ※カッコ内出席率 ※1月1日現在の会員数 2,537人	
西	67名 (26.8%)	福原	28名 (21.2%)		
北・山田	64名 (23.1%)	大東	60名 (29.7%)		
芳野・古谷	28名 (19.6%)	霞ヶ関	82名 (21.5%)		

(8) 地域ボランティア活動について

恒例の川越まつり事前の中心街環境美化清掃を会員の積極的な参加に支えられ、市民からの感謝の言葉も実感しながら地域ボランティア活動を実施しました。

また、観光案内グループによる無料ガイドを実施しました。

実施団体 (グループ)	ボランティア活動
センター会員	川越まつり事前の中心街環境美化活動 (清掃) 参加者 62名
観光案内グループ	研修団体や市民の日の無料観光ガイド 全4回

(9) 同好会の紹介について

会員同士の親睦や仲間づくりに協力するため、同好会の情報を会報やホームページにて紹介し、就業以外のつながりの場として情報提供しました。